

こんにちは、 日本共産党井上けんじです



日本共産党南地区委員会 ☎ 353-6311 自宅 ☎ (F兼) 691-3323 (携帯) 090-7880-9442
 日本共産党京都市会議員団 ☎ 222-3728 FAX 211-2130
 市会議員団ホームページ <http://cpgkyoto.jp/> E-mail info@cpgkyoto.jp 2022年6月26日



補正予算の概要（産業観光局の一部）

- 1、中小企業等総合支援補助金**
 売上げ30%減少の場合、事業継続に必要な経費の一部を補助。個人5万円、法人10万円。物流事業者は減収要件なし。
 - 2、商店街等消費者還元支援事業**
 - 3、農業者等経営改善支援事業**
- その他、詳細は井上議員までお気軽に。

くらしと営業の 実態と、原因に見合った 物価高対策を

● 20日の市議会本会議で、物価高対策など、補正予算が、全会一致で可決成立。しかし十分なものではありません。17日の委員会の井上けんじ議員の質問の一部を紹介いたします。

● 井上議員「コロナ禍で厳しい状況の中小企業等への支援。売上げ30%以上減少の場合、格に転嫁できず、利益が落ち込んでいる。売上げがない。認識と制度構築が一般的すぎる。厳しさの分析とそれに見合った支援策が必要だ。○市答弁「統計資料や業界からの聞き取りで実態は把握している。ご指摘のケースでは裏付け資料が煩雑になり簡単な資料で証明できる今回の支援策にした。●統計等だけでなく、現場を訪問して実態把握を。」

自公民維など、消費税減税請願に反対

15日の本会議では、市民団体から提出された「消費税減税を求め、日本共産党以外の各党がこ

握を。区役所にも中小企業窓口を。さて物価高の原因はコロナだけではない。政府の、輸出で輸入品が値上がり。輸入に頼る国の在り方も問題。背景分析とそれに見合った対策は？○社会的要因に対し、国が対策。その財源を生かした今回の補正だ。（全然噛み合わない答弁ですが。左上写真は消費税減税を求める経済学習会。6月11日）

国と市長は、国保料を引き下げよ

国保世帯には、そろそろ、今年度の保険料の請求書が届いています。特徴を紹介いたします。① 昨年に比べて値上がりしていること。② 所得が低い場合、最初から、保険料が減額されている場合があります。③ 特に、今年になってから所得が落ち込んだり、減額された場合、申請が必要ではない場合は、申請し



市議会・市政報告会を開く

15日、森田・井上両市議員共催で、市議会・市政報告会を開きました。今回は、①北陸新幹線と、②ヘルスピア廃止の動きについて、報告させて頂きました。①は、今の京都駅を通る為、南区通過は必至。住環境への影響は避けられませんが、市長は「推進!!」。②は、市長の廃止提案に、日本共産党以外の全会派が賛成した経過などを報告しました。ご意見ご要望などもお伺いしました。

④ 就学前の児童の均等割が半額になりました。以前から求めていたことですが、ようやく、不十分ながら改善が実現しました。半歩だけ前進です。⑤ 世帯の主な生計維持者がコロナにかかり収入減の場合、保険料減免の可能性があります。▼その他、詳細は、井上議員迄お気軽に。

住宅テーを訪問



京建労さんなど実行委員会主催の「住宅テー」が、12日、開催されました。南区では5会場が設けられ、各会場を訪問させて頂きました。有り難うございました。（写真右）。